



大阪故鉄株式会社

2020年度SDGsレポート

2020年4月～2021年3月

当レポートについて

- このレポートを通じて、大阪故鉄株式会社が掲げたSDGsの目標に対する1年間の取組みを報告いたします。
- 当レポートは2020年に大阪故鉄株式会社が宣言したSDGsの取組みの活動報告及び進捗報告を元に作成しております。
- 当レポートの該当期間は、2020年度（2020年4月1日～2021年3月30日）になります。

進捗状況

1. 貧困を無くそう

- 安心した職場環境と給与の提供
- 全社員への個別面談にて、職場環境への要望のヒアリング実施。
 - 給湯設備を導入
 - コロナ対策実施（飛沫防止対策、消毒液、空気清浄機導入）
- 昇給実施、賞与支給により安定した生活基盤に貢献

7. エネルギーをみんなに、そしてクリーンに

- 鉄スクラップの安定仕入れ・安定供給
 - 2019年比103%達成
- モーダルシフト化（車→船）によるCO2排出量削減
 - CO2排出量、73.74%削減（約89ト）

モーダルシフト該当の約1,950トを経済産業省・国土交通省「ロジスティクス分野におけるCO2排出量算定方式共同ガイドラインVer.3.0」（平成19年3月）を基に算出

進捗状況

8. 働きがいも経済成長も

- 働きやすい職場環境づくり
 - ・感染症対策実施
 - ・全社員面談を実施し業務改善

- 新しい技術・設備導入による生産性向上
 - ・諸福工場拡張し安全性・生産性向上
 - ・重機導入による作業効率向上

- 公正な業務活動
 - ・全社員の業務内容をオープン化

12. つくる責任つかう責任

- 適正な再資源化の実施
 - ・コンプライアンス違反0
 - ・現場会議実施（品質向上の為）

- 安定供給の維持
 - ・製鋼原料の安定供給実績、
2019年比103%確保

進捗状況

13. 気候変動に具遺体的な対策を

- 2030年までに営業車の環境適応比率を 60%へ
 - ・ 2019年22%→2020年33%へ
(リース車両含む)

- 気候関連災害や自然災害に対するの強靱化
 - ・ 防災士、1名取得認定
 - ・ 防火訓練、緊急連絡訓練実施
 - ・ 新型コロナウイルスに関する社内対応マニュアル作成

17. パートナーシップで目標を達成しよう

- SDパートナー支援協会
 - ・ 第2回年次総会出席
 - ・ 新型コロナウイルス感染防止アンケート参加

- 安定供給の維持
 - ・ 製鋼原料の安定供給実績、2019年比103%確保

2021年度以降の取組み目標

取組み案件

- グッド・セーフティカンパニー（中災防）の取得を目指す
- ISO14001取得を目指す
- 健康優良法人の取得を目指す
- 順次、HV車の導入の実施
- カーボンリニューアルへの貢献（モーダルシフト推進によるCO2排出量削減）

確認・修正・変更に関して

- 第三者機関等を活用し、外部からも公正な評価を得ることを目指す